

滝上町立滝上中学校 学校だより

滝上町学校教育目標 学ぶ意欲・豊かな心・健やかな体

重点目標：「向上心をもって、主体的に学び合う生徒」の育成

情報環境調査（教育委員会実施）について

教育委員会で実施した情報環境調査の結果が集約され、個別の意見等があったことの報告を受けました。現状として、滝上中学校で考えていることを回答させていただこうと思います。

情報環境調査より

・1について

自宅では、端末のネットワーク設定がWi-fi ONになっていると体調が優れないことがあります。学校で使用しているタブレットが、Wi-fi OFF 設定になるかどうか教えてください。また、Wi-fi での使用が前提になっていますが、オンライン回線、光回線、タブレットへの有線接続などでの使用ができると助かります。

・その他

9月発行の学校だよりで丁寧に結果を教えてくださいました。ありがとうございました。期待する声がある一方、健康面やトラブル、マナー、家庭での管理など様々な不安があることも分かりました。町としてこれらと向き合って、ICT 教育を進めていただきたいです。タブレットが便利のように聞こえますが、調べ学習ではデスクトップ型のパソコンが使いやすいですし、ロイロノートの意見交流などでは、付箋紙に書いて、会話のコミュニケーションをとりながら、交流した方が社会性も育まれるのではと思っています。

→ご意見ありがとうございました。タブレット端末は基本的には無線で使用することをメリットとして導入されたものです。ご指摘にあるように、調べ学習などにおいてはパソコン室で授業をすることも多く、本校では教室や体育館などでのタブレット端末使用の状況と、パソコン室でのデスクトップ型のパソコン使用の状況は半々ぐらいという状況です。それぞれの特性をしっかりと理解し、先生方が工夫しながら最適な学びにつながるように心がけています。

→数十年前には、ファミリーコンピュータもカセットを差し込んで使用していましたし、ガラケーを使用していた頃には、携帯電話で物を調べたり、誰かと通信できるようになるとは思ってもいませんでした。

今では、人工衛星のISSと通信したり、地球の裏側の国々と授業中に通信することも普通にできる時代となっています。そして、そういった情報環境は、今後もどんどん整備され、働き方や学び方が変わっていく時代が押し寄せてきています。

中学校でも、高等学校でも、社会に出ても、情報環境は今以上に整備されていく時代なのは間違いありません。そのような社会に送り出す前に、ICT 機器を身近なツールとして使えるように育てていくことも、本校の教育の目的の1つと心得ております。

ご指摘にあった ON-OFF ですが、滝上町のタブレット端末（Wi-fi 環境下での使用）については、MDM（端末の遠隔操作システム）で管理されております。ご自宅で使われているスマホでの ON-OFF のように、端末で簡単に切り替えることはできません。滝上町全体（日立システムズ管理）が管理しているシステム下にありますので、Wi-fi OFF 設定は変更することは本校ではできません。

ロイロノートでの意見交流は、ようやく生徒に定着してきたところです。自分が考えた意見が他の生徒の意見と共に大きな画面に一齐表示されることで、授業展開の広がりが非常にありえるように感じています。一齐表示された後の対話的な深い学びの中で、社会性も身に付いてきています。当然ですが慣れてくれば、書くことよりも早く、多くの情報を表現できることも分かってきました。

今後も授業の中で使うアプリは、ロイロノートを主として使っていきたいと考えています。どうぞ、ご理解ください。

・3について

電磁波過敏症の家族がいるために、タブレットの持ち帰りなどは希望していません。紙での授業をお願いします。

→ご意見ありがとうございます。タブレットの持ち帰りについては、コロナの第6波が到来したときに、学習環境が整えられ、学びが止まらないように整備を進めているという面もあります。熊本大地震の後に、熊本県が遠隔授業の整備を進めたことで、コロナ禍での対応が遅れずに済んだということもありました。滝上中学校のスタンスとしても、必ず持ち帰るというわけではなく、希望制にして、「持ち帰って使いたい人は持ち帰っても構わない」ということとして進めていきたいと考えております。

→大災害や、第6波到来時には、緊急対応としての遠隔授業は視野に入れておく必要はあります。危機管理という視点からも、子どもの学びを止めさせるわけには行きません。令和2年度の前半4ヶ月、あの何もできなかった苦しい時間の再来だけは、絶対に回避する強い覚悟で整備を進めさせていただいております。このことにつきましても、どうぞご理解ください。

ご心配される方もいるかもしれませんので「電波の人体に対する影響について」総務省が調べた調査結果を日立システムズさんが、送ってくれました。ご参照ください。